

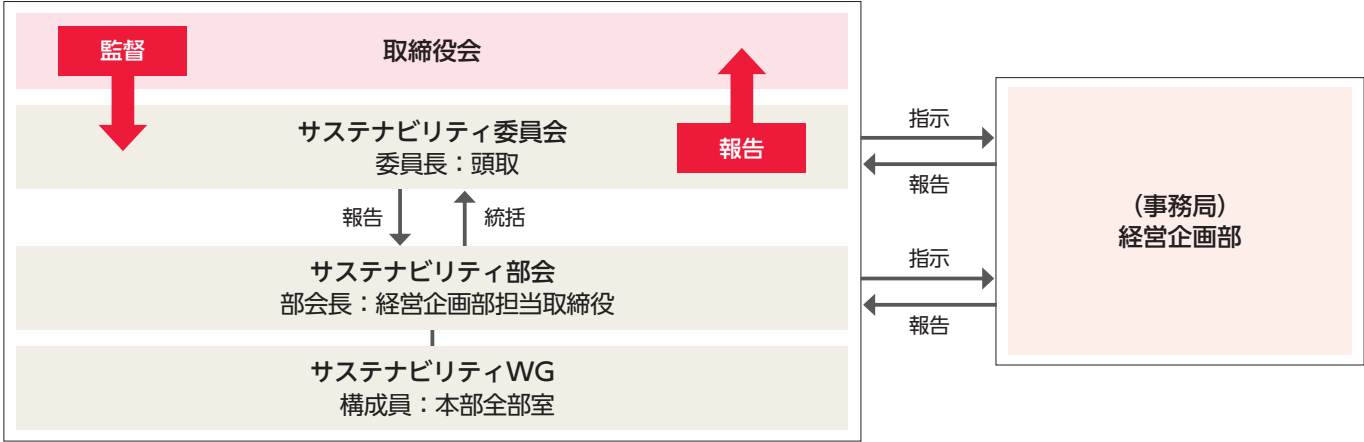
百十四グループマテリアリティ

当行は、経営理念の実現に向けて、長期的な視点で地域社会を取り巻く様々な課題解決を図るため、外部環境やステークホルダーから求められる要素等を踏まえて当行グループが取り組むべき重要課題を優先順位付けを行い「百十四グループマテリアリティ」として特定しています。マテリアリティの解決に向けた様々な取り組みを通じ、お客さま・地域社会の持続可能性に貢献することで、サステナビリティ経営を実践しております。

サステナビリティ経営に係る態勢

頭取を委員長とするサステナビリティ委員会を設置し、中長期的な視点で地域社会を取り巻く様々な課題の解決に取り組み、それらを自らの成長につなげる「サステナビリティ経営」を組織横断で協議・推進する態勢を構築しています。

サステナビリティに関するガバナンス態勢



サステナビリティ委員会について

委員長	頭取
役割と責任	経営理念の実現に向けて、中長期的な視点で地域社会を取り巻く様々な課題の解決に取り組み、それらを自らの成長につなげる「サステナビリティ経営」を実践するための態勢整備と施策の実施
開催頻度	毎月

百十四グループマテリアリティ

マテリアリティ	機会とリスク		主な取組み	戦略との関連	長期ビジョン2030でめざすサステナビリティ指標
地域経済活性化への取組み ▶P35	機会	●地域活性化に向けた産学官金連携領域の拡大 ●地域企業の経営課題の高度化・多様化に伴うコンサルティングニーズの拡大	●地方公共団体等との共創体制の構築による「まち」の活性化 ●百十四グループによる法人のお客さまの課題解決に向けた伴走 ●地域活性化事業会社の設立による地域の面的な活性化への貢献	地域共創 法人戦略	ウェルビーイング指標
	リスク	●地域の人口減少・経済低迷による持続可能性の低下 ●地域企業の経営課題への対応遅れによる企業業績の悪化			職員のエンゲージメントスコア： 持続的向上
人生100年時代への対応 ▶P40	機会	●人生100年時代に向けた資産形成・資産運用ニーズの拡大	●百十四グループによる個人のお客さまの一生のライフデザインへの伴走 ●将来世代に対する金融教育の実践	個人戦略	CO ₂ 排出量削減率-2013年度比： カーボンニュートラル
	リスク	●高齢化社会の更なる進展による社会構造変化への対応遅れがもたらす競争力の低下			
多様な人材が活躍・成長できる環境の整備 ▶P43	機会	●職員のウェルビーイング実感による人材力の持続的成長 ●多様な人材の活躍推進による新たな価値創造	●DE&I推進による多様な人材が活躍できる職場環境の整備 ●挑戦機会創出による「働きがい」と、ワークライフバランスの充実による「働きやすさ」の向上 ●健康経営推進に向けた健康増進施策の実施	人財戦略	「法人のお客さまアンケート」評価結果： 持続的改善
	リスク	●社会構造変化や価値観の多様化への対応遅れによるエンゲージメント低下及び人材流出 ●職員の生活の質(QOL)低下による人材力低下			個人のお客さまNPSスコア： 持続的改善
DXの実現と地域社会のデジタル化 ▶P47	機会	●デジタル技術の進展による業務・サービスのデジタルシフト ●地域社会のデジタル化に向けたソリューションニーズの高まり	●デジタルを活用した業務プロセス改革及びデジタルチャネルの高度化 ●SNSやホームページ等のコンテンツ拡充 ●百十四グループによるお客さまのDX化推進	DX戦略	経営基盤指標
	リスク	●デジタル化への対応遅れ及び異業種参入による競争力低下			連結ROE： 資本コストを上回るROE
気候変動等、環境課題への取組み ▶P51	機会	●環境課題解決に向けたファイナンス・ソリューションニーズの高まり	●2050年カーボンニュートラルに向けた脱炭素・循環型社会への率先した取組み ●サステナブルファイナンス等によるお客さまの脱炭素化に向けた取組みの強化 ●TNFDフォーラムや、瀬戸内渚フォーラム等への参画を通じた、生物多様性への対応	環境保全	連結自己資本比率： 11.5%～12.5%
	リスク	●脱炭素や生物多様性への対応遅れによる社会的信頼の低下 ●異常気象による取引先の事業停止・担保価値の低下による与信費用の増加・脱炭素の遅れによる取引先の業績悪化			単体コアOHR(コア業務粗利益ベース)： 55%以下
持続可能な経営基盤の構築 ▶P57	機会	●ガバナンス態勢の高度化及び収益構造改革等による事業基盤の強化	●ガバナンスの強化 ●収益構造改革による企業価値の向上 ●資本戦略の強化及びリスク管理態勢の高度化 ●システム・デジタル基盤の強化	市場運用 コストコントロール	地域インパクト指標
	リスク	●ガバナンスの不足による社会的信頼の低下 ●サイバー攻撃、災害等への対応遅れによる事業活動中断や社会的信頼の低下			香川県内の景気動向指数： 持続的改善 香川県内人口の社会増減率： 持続的改善

マテリアリティの特定

社会及び当行グループのサステナビリティへの影響度の観点で取り組むべき重要課題を優先順位付けしマテリアリティを特定しています。マテリアリティに基づく事業展開を通じて戦略・戦術に係る進捗状況や課題の把握を行い、サステナビリティ経営に係るPDCAを実践しています。

